

2022 年度支部活動【四国支部】開催報告
「日本語教育学会 2022 年度秋季大会参加報告会」

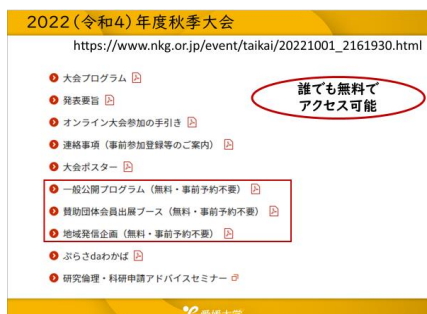
主催：公益社団法人日本語教育学会
共催：愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センター
開催日：2022 年 12 月 16 日（金）16：20-17：50
会場：オンライン
参加人数：39 名（会員 10 名・一般 29 名）

この報告会は「日本語教育学会 支部活動」の応募企画として、2017 年から開催しています。目的は、学会参加の機会のない愛媛県内を中心とする四国地域の日本語教育関係者に学会の情報を提供することですが、今回は、「週末は自分の日本語ボランティア活動が入っているので参加しにくい」という過年度のアンケートの要望を踏まえ、平日夕方にオンラインで開催しました。当日の参加者は 39 名で、内訳は、愛媛県を中心とした、四国内の日本語教師、日本語ボランティア、留学生を含む大学生、自治体職員、外国人支援団体関係者と多岐にわたっていました。

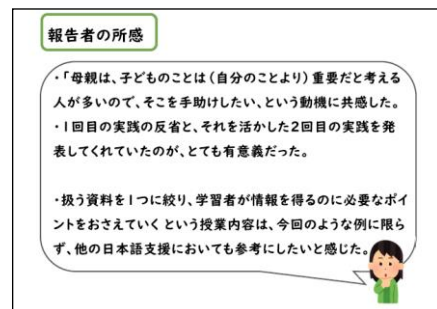
6 月の春季大会報告会同様、今回もまず参加者を 3 つの小グループに分け各ブレイクアウトルーム（以下 BOR）に移動。そこに今回の報告者 3 名が入室し、前半 10 分で報告・後半 10 分で意見交換を 1 セッションとし、20 分経過すると報告者が BOR を移動するという形式で実施しました。3 件の報告終了後、参加者は、自分が興味をもった報告者の BOR に入室し意見交換を深め、最後まで活発な話し合いが行われていました。報告会後のアンケートでは、「参加して、四国で日本語学習者に対して、どのような支援を提供しているのか、より深く理解するようになった」等、報告後半の意見交換に対する肯定的な意見が見受けられました。また、「一方的に『教える』のではなく、対話を通して対等な関係を築き、多文化共生を目指していくという目標をもつことができました」という方もいらっしゃいました。一方で、「開催時間がもう少し早いとありがたい」「Zoom ともあって仕方ないことではありますが、感想を対面のように気軽に述べることは難しい雰囲気だった」といった今後の報告会運営に対する示唆に富んだ要望もありました。なお、この支部活動は、愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センターと共催で行われました。

6 月に引き続きのオンライン開催となりましたが、今回も大きな支障もなく無事に終わることができました。この場を借りて、本支部活動にご参加くださった皆様、そして、本支部活動の開催のためにご協力くださった四国支部活動委員ならびに支部活動運営協力員を中心とする関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

（報告者：四国支部活動委員 高橋志野）



実際の学会のウェブサイトも使って説明しました



報告の最後に報告者が所感を伝え、意見交換の切っ掛けとしています